

# 第11回トポス会議 事前イベント

ヨーロッパ・ピーター・ドラッカー・ソサイエティ創設者兼理事長  
リチャード・ストラウブ氏来日記念セミナー

## 日本を「起業家社会」に変えるために ～ドラッカー・イノベーション論の再発見～



### リチャード・ストラウブ

ヨーロッパ・ピーター・ドラッカー・ソサイエティ創設者兼理事長  
グローバル・ピーター・ドラッカー・フォーラム理事長

IBMに32年間勤務した後、ヨーロッパPC部門の部長代理、グローバルチーフラーニングオフィサーなど国際的に重要なポストを歴任。2005年にIBMを退職した後も、グローバルな教育産業の上級顧問というかたちで組織に留まり、手腕を発揮。

経営管理教育と能力開発の質と有効性を向上させることをミッションに掲げるEFMD (European Foundation for Management Development) のアソシエイトディレクターも務める。この組織は、ビジネススクールと企業が集まる有数なネットワークを構築していることで知られている。

グローバル・ピーター・ドラッカー・フォーラムについて  
第1回グローバル・ピーター・ドラッカー・フォーラムは、2009年にピーター・ドラッカーの生誕100周年を記念して、生誕地であるオーストリアのウィーンで開催された。マネジメントに関する考え方において最も重要な場としてたちまち認識されるようになり、注目が高まっている。今年度のフォーラムは、「成長と包括的繁栄」がテーマになっている。

### 紺野登



多摩大学大学院 教授  
一般社団法人 Japan Innovation Network  
代表理事  
KIRO株式会社(Knowledge Innovation  
Research Office) 代表

知識経営変革、ナレッジマネジメント、知識産業  
における事業開発、デザイン経営戦略やリーダー  
シップ・プログラム、研究所などのワークプレイス戦  
略等、実務に即した知識経営研究と実践を行う。

### 高重吉邦



富士通株式会社  
マーケティング戦略本部 VP

製品・サービスのポートフォリオ・マネジメントと  
マーケティング戦略を統括。  
富士通の未来ビジョンであり、デジタル技術を活  
用してどのようにビジネスや社会がイノベーション  
を起こすのかについての考えをまとめた、  
「Fujitsu Technology and Service  
Vision」の制作を指揮するとともに、イノベーシ  
ョンについて世界各地で講演を行う。

日時： 2017年9月21日（木）14時00分～17時00分（13時30分より受付）

会場： FUJITSU Digital Transformation Center  
東京都港区浜松町 2-4-1 世界貿易センタービル（受付30階）

主催： w3i 一般社団法人Japan Innovation Network 富士通株式会社 株式会社富士通総研

参加費： 無料

定員： 先着100名（定員に達し次第締め切らせていただきます）

使用言語： 英語・日本語（同時通訳付き）

参加申込： [http://w3i-topos.org/news/20170828\\_2281/](http://w3i-topos.org/news/20170828_2281/)

公式ホームページ： <http://w3i-topos.org/>

※事前申し込みが必要です



Inquiries

トポス会議事務局

富士通総研経済研究所  
〒105-0022 東京都港区海岸1丁目16-1 ニューピア竹芝サウスタワー7階  
メール: [fri-topos@cs.jp.fujitsu.com](mailto:fri-topos@cs.jp.fujitsu.com) / 電話: 03-5401-8392

# 第11回トポス会議 事前イベント

## ドラッカーと日本の繋がり

ピーター・ドラッカーは、日本企業、ひいては日本人の優秀さを高く評価した経営研究家の一人であり、立石一真（オムロン創業者）、盛田昭夫（ソニー共同創業者）、小林宏治（NEC中興の祖）、伊藤雅俊（イトーヨーカ堂名誉会長）、牛尾治朗（ウシオ電機会長）など、起業家精神あふれる産業人たちとも深い交流がありました。

## ドラッカーが理想とした日本～欠けていた視点～

かつてドラッカーは、「日本ほど素早くイノベーションを実現したり、変化に適応したりする術を心得ている国はない」と指摘するとともに、日本企業の「長期的なビジョン」「人間重視の姿勢」に着目し、欧米社会に紹介しました。しかし晩年には、「日本人の知的水準は高いが、日本企業の知的生産性は低い」と述べ、一日も早い“覚醒”を望んでいました。

このたび、ヨーロッパ・ピーター・ドラッカー・ソサイエティ創設者兼理事長のリチャード・ストラウブ氏を招聘し、ドラッカーが『ポスト資本主義社会』（ダイヤモンド社）で強調した「知識労働の生産性」と「イノベーション」をテーマに、セミナーを開催いたします。

ストラウブ氏は、ドラッカーの「イノベーションと起業家精神が当たり前のもので存在し、継続していく起業家社会」という考え方に強く共鳴し、ドラッカー・ソサイエティを設立した、まさしく覚醒者です。

日本では、イノベーションという視点からドラッカーが評価されることは稀ですが、本セミナーでは、ストラウブ氏とともに、ドラッカーが唱えた「起業家社会」の実現に向けて、何が必要なのか、何をすべきなのかを考えます。

## プログラム

- |             |   |
|-------------|---|
| 14:00～14:10 | トポス会議発起人挨拶 多摩大学大学院 教授 紺野登               |
| 14:10～15:00 | ヨーロッパ・ピーター・ドラッカー・ソサイエティ 理事長 リチャード・ストラウブ |
| 15:00～15:10 | 休憩                                      |
| 15:10～15:25 | 富士通株式会社 マーケティング戦略本部 VP 高重吉邦             |
| 15:25～15:40 | 一般社団法人Japan Innovation Network活動紹介      |
| 15:40～17:00 | ダイアログ<br>リチャード・ストラウブ 高重吉邦 紺野登           |

イベントの前に富士通Digital Transformation Centerをご見学いただけます（先着30名）。ご希望の方は、事前に事務局へご連絡下さい。

※プログラムは変更になる場合があります

## アクセス FUJITSU Digital Transformation Center

住所：  
東京都港区浜松町 2-4-1 世界貿易センタービル（受付30階）

JR 山手線・京浜東北線・東京モノレール「浜松町駅」より2階コンコースで直結  
東京駅から6分、羽田空港から22分

都営地下鉄浅草線・大江戸線  
「大門駅」より地下1階で直結（B3 出口）  
浅草から15分、新宿から15分

<http://www.fujitsu.com/jp/about/corporate/facilities/dtc/>